

令和6年度 第1回 酒田市公民館運営審議会 次第

日 時：令和6年9月20日（金）午後1時30分～

場 所：酒田市総合文化センター 412号室

○委嘱状交付（新任者）

1 開 会

2 社会教育課長あいさつ

3 自己紹介

4 審議会委員長あいさつ

5 協 議

- (1) 令和6年度社会教育課主要事業について . . .
- (2) 酒田市中心公民館の今後のあり方について . . .
- (3) その他

6 報 告

- (1) 生涯学習まつり2024の概要について . . .
- (2) その他

7 そ の 他

8 閉 会

令和6年度 酒田市公民館運営審議会 委員名簿

任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日

	氏 名	推薦団体等	備 考
①	小 林 伸	酒田市小学校長会	黒森小学校長
②	工 藤 陽 子	酒田飽海PTA連合会	東部中会長
3	五 十 嵐 勤	酒田市自治会連合会	青少年育成部長
4	渡部 美恵子	酒田市芸術文化協会	副会長
5	石 井 大 介	酒田青年会議所	未来のまち推進委員会 運営幹事
6	大 滝 美 樹	酒田地区私立幼稚園・認定こども園連合会	認定こども園若草幼稚園・若草ベビールーム 理事長・園長
7	加 藤 千 鶴	識見を有する者	音楽講師
8	佐 藤 純 子	識見を有する者	生涯学習施設 「里仁館」職員
9	成澤 つるみ	識見を有する者	利用者団体「人形赤い 実の会」代表

※ ○印は新任（任期：令和6年7月1日～令和7年5月31日）

事 務 局

	氏 名	所 属
1	前 田 聡 子	酒田市教育委員会社会教育課長兼中央公民館長
2	丸 藤 真 也	酒田市教育委員会社会教育課長補佐兼中央公民館副館長
3	斎 藤 由 加	酒田市教育委員会社会教育課社会教育主査兼社会教育係長
4	庄 司 奈 央	酒田市教育委員会社会教育課社会教育係主任
5	木崎 実可子	酒田市教育委員会社会教育課社会教育係主任
6	長 南 健 太	酒田市教育委員会社会教育課社会教育係主事
7	工 藤 暢 晃	酒田市教育委員会社会教育課社会教育係主事

令和6年度 社会教育課 主要事業

<生涯学習推進計画の基本目標>

人づくり・・・自ら学び、考え、時代の変化に対応できるたくましい人を育みます。

地域づくり・・・酒田の良さを愛し、地域社会を協働で創る担い手となる人を育み、持続可能なまちづくりに努めます。

教育委員会社会教育課

【令和6年9月時点】

基本施策Ⅰ 生涯学習の機会や場の充実 <学ぶ>

Ⅰ－1人生100年時代を見据えた学びの推進

(1)全世代を対象にした事業の充実 (2)乳幼児期を対象にした事業の充実 (3)高齢期を対象にした事業の充実

事業名	目的	内容	期日・時間帯等	予定(目標)値等
酒田愛ごはん ～くだもの探検隊～	庄内地方の特産くだものについて学ぶ。	講義と調理実習、圃場の見学 (いちご(2回)、メロン、梨、柿)	5月～11月(全5回) ①いちご会(AM) 10:00～11:30 ②いちご会(PM) 13:30～15:00 ③メロン会 9:00～12:00 ④梨の会 10:00～13:00 ⑤柿の会 未定	①5/11(土)いちご会(AM) 親子10組24人 ②5/11(土)いちご会(PM) 親子10組26人 ③7/13(土)メロン会 親子8組15人 ④9/14(土)梨の会 成人対象 参加者目標数:のべ70人
市民生涯学習支援 事業	市民各層の人材の情報収集をし、市民 自らが講座を企画から運営まで実施す ることで生涯学習の振興を図る。	今まで学んだことの知識や経験を生かした 講座の企画・運営ができる方を生涯学習 の指導者として登録。企画・運営する講座 を支援する公募型事業。	指導者登録:通年 指導者企画講座:募集6/1号 広報、実施9月～	【企画講座】「はじめてのヨガ」初心者向け のヨガのポーズと呼吸法を学ぶ 10/8～11/26(全5回)成人15人 新規指導者登録目標数:3人 →1人 企画講座実施
スマートフォンの使 い方講座	デジタルデバйд解消のため、主に高 齢者にむけて、スマホ等に触れる場を 提供する。	はじめてのスマートフォン体験	8/28、11/12 (全2回)13:30～15:30	①8/28(水)15人→15人 ②9/5(木)15人→11人 参加者目標数:のべ50人
LINEの使い方教室		スマホの基本とLINE体験 酒田コンポの使い方	9/5、11/19 (全2回)13:30～15:30	
幼児すてっぷ出前 講座	保育園、子ども園と連携し、「遊び」を 通した幼児教育を実践。	講師派遣。①楽しくチアダンス、②よねさんの紙 芝居、③積み木、④絵本の世界を楽しもう	6月～2月の9:15～11:30、 13:45～14:30の間で1講座30 分から2時間	実施予定:10園→17園実施

I-2生涯学習機会の提供

(1)各種講座の提供 (2)学習成果の発表の場の確保

事業名	目的	内容	期日・時間帯等	予定(目標)値等
生涯学習まつり2024	市内で活動している生涯学習サークル・団体などの成果発表を通して、生涯学習サークル・団体・教室の会員等の交流を図るとともに、より一層の市民に身近な生涯学習の振興を目指す。	生涯学習サークル・団体の活動発表	10/19(土)～20(日)(2日間) 1日目:9:00～16:00 2日目:9:00～14:00	参加団体目標数:40団体→42団体 入場者目標数:2500人
酒田マリーニジュニア合唱団	音楽と合唱を通して豊かな心を育み、異年齢間の仲間づくりを進める。	定期練習、定期演奏会等への出演	6月～3月 (土曜日、20回) 10:00～11:30	新規入団者目標数:5人→4人
酒田海洋少年団	少年少女が海に親しみ団体生活の規律を通して社会性を身につけること等を目的とする。	水泳訓練、カヌー訓練、手旗、ロープワーク等	通年(月2～3回、日曜日)	

I-3家庭・学校・地域の連携

(1)家庭教育支援の充実 (2)学校での学びの充実 (3)地域での学びの充実 (4)連携による事業の充実

事業名	目的	内容	期日・時間帯等	予定(目標)値等
幼児すてっぷ出前講座 【再掲】	保育園、子ども園と連携し、「遊び」を通した幼児教育を実践。	講師派遣。①楽しくチアダンス、②よねさんの紙芝居、③積み木、④絵本の世界を楽しもう	6月～2月 9:15～11:30、13:45～14:30 の間に1講座30分から2時間	実施予定:10園→17園実施
夏休み宿題お手伝い教室	退職公務員(元教職員)連盟酒田飽海支部と東北公益文科大生、中高生ボランティア「かざみどり」と連携を図り、夏休みの宿題学習の支援を行うことにより、子どもの居場所づくり、仲間づくりを行う。	夏休み帳、各種ドリル等で手助けしてほしい教科や内容についてアドバイス。	7月～8月(全4回) 9:30～11:30	7月～8月(全4回) →7/31、8/1、8/2(全3回) 参加者 25人 参加者目標数:20人→25人
地域人材交流講座	小中学校において、地域で専門的な知識や技能を有する地域の人材を生かした学習を展開し、学習活動における学習意欲や実践意欲の高揚を図る。	講師謝礼。小中学校と連携し実施。地域人材による学校支援。クラブ活動、生き方学習、農作業体験、読み聞かせ、地域の文化や歴史・自然を学ぶ学習、スポーツなど	5月～2月 各学校の授業の時間帯(特別活動(クラブ)、生活科、理科、社会、国語、総合学習、その他の活動 等)	実施予定:290回(全28校×10回+予備10回→273回(25校×2～15回)※需要に応じ調整

酒田っ子はぐくみ事業	小中学校と連携。現代社会を生き抜くうえで確かな力、身に付けなければならない基本的な知識の習得、職業観の醸成、コミュニケーション能力の向上を図る。	講師派遣。①キャリア教育コース、②音楽でコミュニケーション、③コミュニケーション講座、④キャリア形成支援、⑤郷土に学ぶ	6月～2月 9:25～11:25、13:20～15:20 の間に1講座45分から90分授業	実施予定:13回→12回
親子ですくすく出前講座	子ども園・保育園・子育て支援センター等と連携。親子でのふれあい体験や保護者の学ぶ機会の提供を行い、家庭教育の支援の充実を図る。	講師派遣。①親子ふれあい体験コース(ネイチャーゲーム、ヨガ、絵本作り、紙芝居、フィットネス、カード作り、リミック、陶芸)、②保護者支援コース(子育て講演会) 【県補助事業「幼児共育ふれあい広場」】	6月～2月 9:00～11:30、13:00～14:00 の間に1講座60分から120分	実施予定:35回→20回
地域家庭教育講座	小中学校と連携。家庭教育の充実を図るため、PTA・学校・地域が互いに協働し、ライフステージに応じた学習機会の提供や、親子共同の体験型学習の提供を行い、家庭の教育力の向上を推進する。	子育てに関する講座や親子共同の体験型学習の実施について、講師、協力団体謝金の一部支援。(生活習慣、健康管理、心の理解と支援等の講話等) 【県補助事業「やまがた子育て講座」】	6月～2月(20回→10回) 13:30～15:10、18:30～20:00 の間に40分から90分	実施予定校:11校→10校
鳥海山・飛島ジオパーク講座	鳥海山・飛島ジオパークが日本ジオパークネットワークの認定を受け、自然・歴史・文化等について学ぶ機会をつくり、郷土を愛する心を育て、鳥海山・飛島ジオパークの活性化に資する。	①飛島ジオツアー(現地学習)成人対象 ②子ども向けジオバスツアー(現地学習)小学3～6年生の親子対象 ③誰かに話したくなるジオ講座(座学+現地学習)成人対象 ④史跡探訪ジオツアー(現地学習)成人対象	①6/1(土)9:00～17:00 ②7/6(土)9:00～16:00 ③9/7、14、21(土)(全3回) ④10/12(土)	①6/1(土) 15人→15人 ②7/6(土)10組20名→催行中止 ③-1 9/7(土)15名→6人 ③-2 9/14(土) ③-3 9/21(土) ④10/12(土) 参加者目標数:のべ90人
親子で学ぶ論語コミュニケーション♪	親子等で論語の教えを活用した家庭内コミュニケーションの方法を学ぶことにより、次代を担う子どもたちの心に道徳心が育まれる機会とする。	「論語」と「南洲翁遺訓」の概要講義、論語の代表的な章句の素読、章句の意味と家庭内コミュニケーション方法の解説、意見交換等。	9/21(土)13:30～15:00	参加者目標数:10組20人

基本施策Ⅱ 生涯学習活動の支援体制の充実 <つながる>

Ⅱ－1広報・情報提供体制の充実

(1) 学習情報発信のあり方 (2) 人材の活用と育成 (3) 相談体制の充実

事業名	目的	内容	期日・時間帯等	予定(目標)値等
生涯学習情報の提供	学校を通して市内全小中学生へ情報を提供。媒体を分けて、より多くの方に情報が届くよう情報発信を実施。	カモンくんこどもニュース(隔月)、市ホームページ(随時)、市フェイスブック(随時)、市広報(随時)での情報提供		
市民生涯学習支援事業 【再掲】	市民各層の人材の情報収集をし、市民自らが講座を企画から運営まで実施することで生涯学習の振興を図る。	今まで学んだことの知識や経験を生かし、講座の企画、運営ができる方を生涯学習の指導者として登録。企画、運営する講座を支援。	指導者登録: 通年 指導者企画講座: 募集6/1号 広報、実施9月～	【企画講座】 「はじめてのヨガ」初心者向けのヨガのポーズと呼吸法を学ぶ 10/8～11/26(全5回) 成人15人 新規指導者登録目標数: 3人→1人 企画講座実施
ホール機器操作講習会	ホールの機器操作資格者を養成し、総合文化センターホール・シアターOZの利用促進を図る。	自主活動推進のため総合文化センターホール・シアターOZの機材・器具の操作講習会。	・シアターOZ(3日間全1回) 4/22～24 19:00～21:00 ・文化センター更新(全1回)、新規(3日間全1回) 2月	・シアターOZ 4/22(月)～24(水) 受講者24人(更新8人、新規6人) ※3年更新(～R9.4.30まで)

Ⅱ－2関連施設の利活用

(1) 利用者ニーズの対応

(2) 生涯学習関連施設の利活用

事業名	目的	内容	期日・時間帯等	予定(目標)値等
生涯学習施設管理運営事業	誰もが等しく活用できるように、必要な改修や修繕を行うなど、安全・快適で使いやすい施設運営に努める。	管理運営施設: 総合文化センター、清亀園、出羽遊心館、公益研修センター、ひらた生涯学習センター、ひらた農村コミュニティカレッジ	通年	

生涯学習総務管理運営事業(生涯学習施設「里仁館」補助金)	庄内一円の生涯学習振興をさらに推進するため、教養講座や親子講座、特別講座等の各種事業を実施する運営費に助成を行う。	生涯学習施設「里仁館」への補助金(5,665千円)	通年	
------------------------------	---	---------------------------	----	--

基本施策Ⅲ 生涯学習の成果の活用 <生かす>

Ⅲ－１学校・大学との連携の推進

- (1) 各種教育機関との連携 (2) 学生と市民との学習交流活動の推進

Ⅲ－２地域活動との連携の推進

- (1) 地域の歴史と文化を学ぶ機会の充実 (2) コミュニティ組織の育成・強化

Ⅲ－３地域人材の育成

- (1) 地域の人材の把握 (2) リーダーや指導者の育成

Ⅲ－４公益活動の充実

- (1) 公益活動の推進と支援 (2) 地域行事への参加の促進

Ⅲ－５持続可能なまちづくり

- (1) 学びの循環による魅力のある地域づくり

事業名	目的	内容	期日・時間帯等	予定(目標)値等
社会教育スキルアップ講座	各 地域 の 特色 を 生 か し た 社 会 教 育 事 業 の 推 進 の た め 、 コ ミ ュ ニ テ ィ 振 興 会 の 職 員 等 の 地 域 人 材 育 成 を 図 る 。	(※テーマ選定中)	11月(全1回)	参加者目標数:35人 (全コミ振より1名参加)
地域の教育力向上事業	地域全体で「地域の子」「社会の子」として、子どもと地域の人々と交流できる機会を設け、自然に親しみ、社会のルールを身につけ、自分の考えをしっかりと伝える力などを育む。	コミュニティ振興会25地区(市街地を除く)における地域の特性を生かした青少年の体験活動や健全育成に係わる講座などの実施について支援。	4月～3月(25地区)	

夏休み宿題お手伝い教室 【再掲】	退職公務員(元教職員)連盟酒田飽海支部と東北公益文科大生、中高生ボランティア「かざみどり」と連携を図り、夏休みの宿題学習の支援を行うことにより、子どもの居場所づくり、仲間づくりを行う。	夏休み帳、各種ドリル等で手助けしてほしい教科や内容についてアドバイス。	7月～8月(全4回) 9:30～11:30	7月～8月(全4回)→7/31、8/1、8/2(全3回) 参加者 25人 参加者目標数:20人→25人
中高生ボランティア活動支援	ボランティア活動とふれあい交流を通して、思いやりの心を育み、異年齢間の交流を推進する。	中高生ボランティアサークルかざみどりの支援	活動予定(年間計画)10回	新規入会者目標数:5人→9人
鳥海山・飛島ジオパーク講座 【再掲】	鳥海山・飛島ジオパークが日本ジオパークネットワークの認定を受け、自然・歴史・文化等について学ぶ機会をつくり、郷土を愛する心を育て、鳥海山・飛島ジオパークの活性化に資する。	①飛島ジオツアー(現地学習)成人対象 ②子ども向けジオバスツアー(現地学習)小学3～6年生の親子対象 ③誰かに話したくなるジオ講座(座学+現地学習)成人対象 ④史跡探訪ジオツアー(現地学習)成人対象	①6/1(土)9:00～17:00 ②7/6(土)9:00～16:00 ③9/7、14、21(土)(全3回) ④10/12(土)	①6/1(土) 15人→15人 ②7/6(土)10組20名→催行中止 ③-1 9/7(土)15名→6人 ③-2 9/14(土) ③-3 9/21(土) ④10/12(土) 参加者目標数:のべ90人
酒田の偉人紹介事業<ふるさと教育関連事業>	酒田で生まれ、全国的に各方面で活躍し、歴史に足跡を残した人々の肖像画(写真)を市内小中学校に掲示し、児童生徒から興味を持ってもらい将来の夢や希望を育み、郷土愛の醸成に資する。R6年新規紹介対象:岸洋子(R7掲示予定)中村恒也		通年(市内21小学校、7中学校に掲示)	通年(市内21小学校、7中学校に掲示)→実施済み
酒田文化伝承シリーズ<ふるさと教育関連事業>	将来ある子どもたちに酒田で大切に受け継がれてきたモノ、コトを紹介していく。	(※テーマ選定中)	11月(全1回)	参加者目標数:15人

令和6年度 社会教育課事業予算概要

1 生涯学習振興総務管理事業	7,130,000 円
社会教育委員報酬など	218,000 円
山形県社会教育連絡協議会等への負担金	41,000 円
生涯学習振興支援補助金	628,000 円
・子ども会育成連合会	84,000 円
・酒田海洋少年団	134,000 円
・青少年を伸ばそう市民会議	126,000 円
・白鳥を愛する会	84,000 円
・2024年度東北ブロック・ユネスコ活動 研究大会山形大会in酒田補助金	200,000 円
生涯学習施設「里仁館」への補助金	5,665,000 円
その他 光熱水費・一般需用費など	578,000 円
2 生涯学習施設管理運営事業	154,539,000 円
公民館運営審議会委員報酬など	96,000 円
施設管理委託料	108,336,000 円
・文化センター施設維持管理業務委託	31,900,000 円
・公益研修センター（指定管理）	33,420,000 円
・出羽遊心館無線LAN構築業務委託	660,000 円 ほか
工事請負費	13,985,000 円
・総合文化センター屋上改修工事費	13,985,000 円
備品購入費	729,000 円
・文化センター備品	171,600 円
・出羽遊心館備品	495,220 円
・ひらた生涯学習センター備品	61,600 円
その他 施設修繕費など	31,393,000 円
3 二十歳を祝う成人の集い開催事業	1,847,000 円
報償金	1,453,000 円
・集合記念写真報償費	1,402,500 円
・アトラクション出演依頼謝金	50,000 円
一般需用費	232,000 円
役務費	162,000 円

4 生涯学習推進講座開催事業	2,440,000 円
各種講座 講師謝金など	1,777,000 円
・ 酒田愛ごはん	40,000 円
・ 幼児すてっぷ出前講座	186,000 円
・ 地域人材交流講座	572,000 円
・ 鳥海山・飛島ジオパーク講座	102,000 円 ほか
※ 地域家庭教育講座、親子ですくすく出前講座は県補助事業	
その他 役務費・一般需用費など	663,000 円

5 ミライニ管理運営事業	307,580,000 円
施設管理委託料（指定管理）	245,123,000 円
・ 指定管理委託料	244,944,000 円
・ システム関連業務委託料	178,200 円
借上料	19,662,000 円
・ 図書館情報システム賃貸借料	19,661,400 円
負担金	17,700,000 円
・ 管理組合負担金	17,699,004 円
その他 需用費など	25,095,000 円

酒田市中央公民館のあり方について

1. これまでの経過

酒田市は、社会教育法上の公民館として中央公民館を設置し、市全域の公民館活動を担っている。

2. 社会教育法上の制約

公民館は、社会教育法上の施設であり、同法の趣旨に則った活動と利用となるとともに、営利事業、政治活動、宗教活動について法律上の制約がある。

(社会教育法)

第 23 条 公民館は、次の行為を行ってはならない。

- (1) もっぱら営利を目的として事業を行い、特定の営利事務に公民館の名称を利用させその営利事業を援助すること。
- (2) 特定の政党の利害に関する事業を行い、又は公私の選挙に関し、特定の候補者を支持すること。

2 市町村の設置する公民館は、特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派もしくは教団を支援してはならない。

3. 課題と検討の方向性

現状としては、上記の制約があり、中央公民館の貸室等を営利事業に利用することはできない。そのため、施設の有効活用、使用料収入の増において課題となっていることから、社会教育法上の制約を受けない施設として多様な利用を可能とする方向で検討する必要がある。

4. 対応手法

酒田市中央公民館の機能を廃止し、社会教育法上の制約のない施設へ。
これに加えて、公民館運営審議会も廃止となる。

5. 期待される効果

- ・社会教育法上の制約がなくなり、営利目的での利用により基本となる使用料より割り増しした使用料を徴することができる。(2倍、5倍)
- ・施設稼働率の増
- ・企業等の利用が可能となる。

6. 危惧される事項

- ・現在の生涯学習サークル等の利用者が利用できなくなる。
- ・社会教育の後退となる。県内の状況を見ると公民館のない市はない。

7. 今回のアンケート結果の分析

(中央公民館利用者の声)

- ・(問 10) 公民館での企業等の営利活動が制限されていることを知っているのは、55. 1%で、半数を超えている状況である。

(問 11) 現状のまま(営利企業は利用できない)という方は60. 5%、営利でも使えるようにすべきという方は32. 8%となっている。

- ・(問 12) どのようにすれば中央公民館の利用促進につながると思うかについては、講座の種類や回数を増やす、カルチャースクールなど学びの場への期待が大きい。加えて、キッチンカーのイベント、農産物等の販売、フリーマーケットの開催など賑わい創出への期待がうかがえる。

(企業の利用希望)

- ・酒田商工会議所の議員事務所へのアンケートからは、中央公民館を利用したことがない企業が多く、利用への期待は少ない状況にある。

上記から、現状の利用者(60歳以上が多数)は、賑わいを求めているものの、多くは現状の状況を望んでいることがうかがえることから、丁寧な説明(意見交換)をしていく必要がある。

総合文化センターの あり方に関するアンケート 結果報告書

令和6年6月

酒田市教育委員会社会教育課

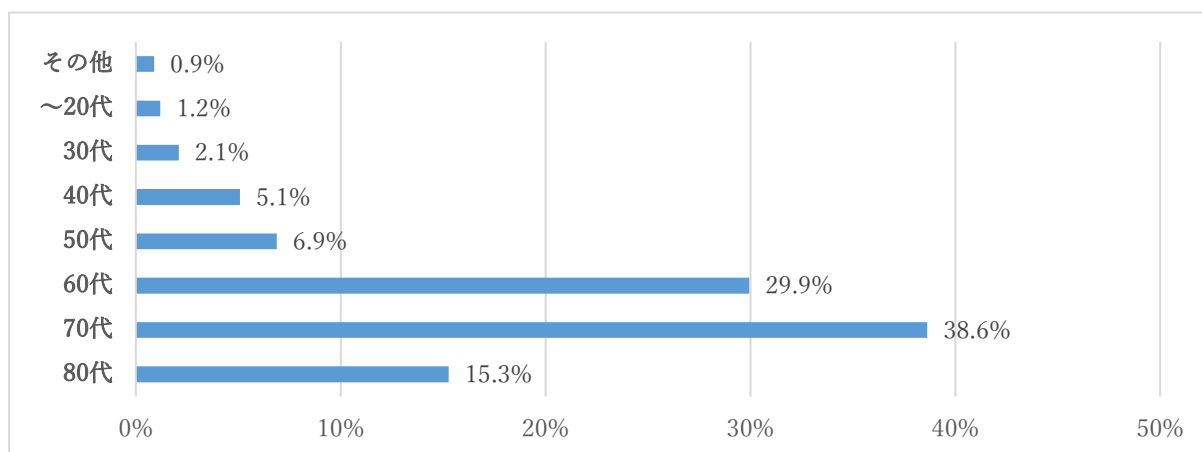
1. 調査のあらまし

	①利用者アンケート	②企業アンケート	③WEBアンケート
対象と調査方法	総合文化センター窓口と館内で、紙面で調査	酒田商工会議所の議員事業所 93 社へメールによる調査	市広報紙 5/1 号に二次元コード掲載して、WEBで市民へ調査
調査期間	4/15～5/15	4/18～5/9	5/1～5/15
回答数	338 人	24 社	9 人

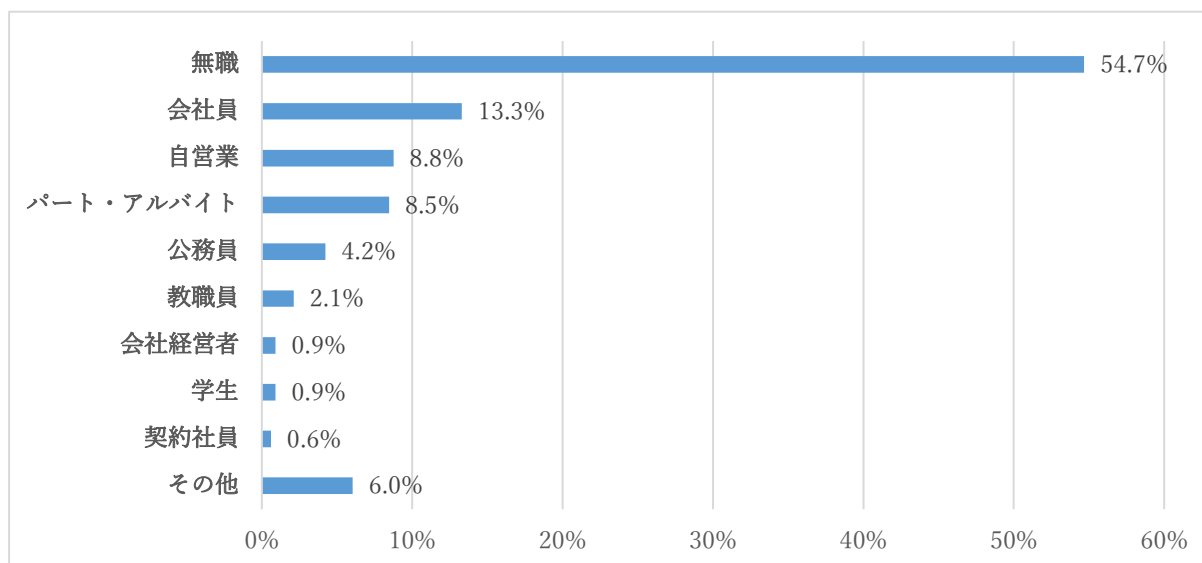
2. 調査結果

【①利用者アンケートの結果】(回答数338人)

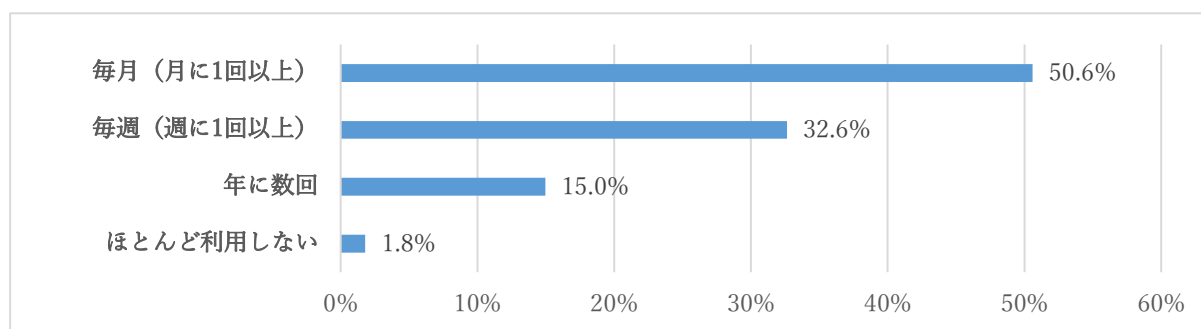
問1 あなたの年代を教えてください



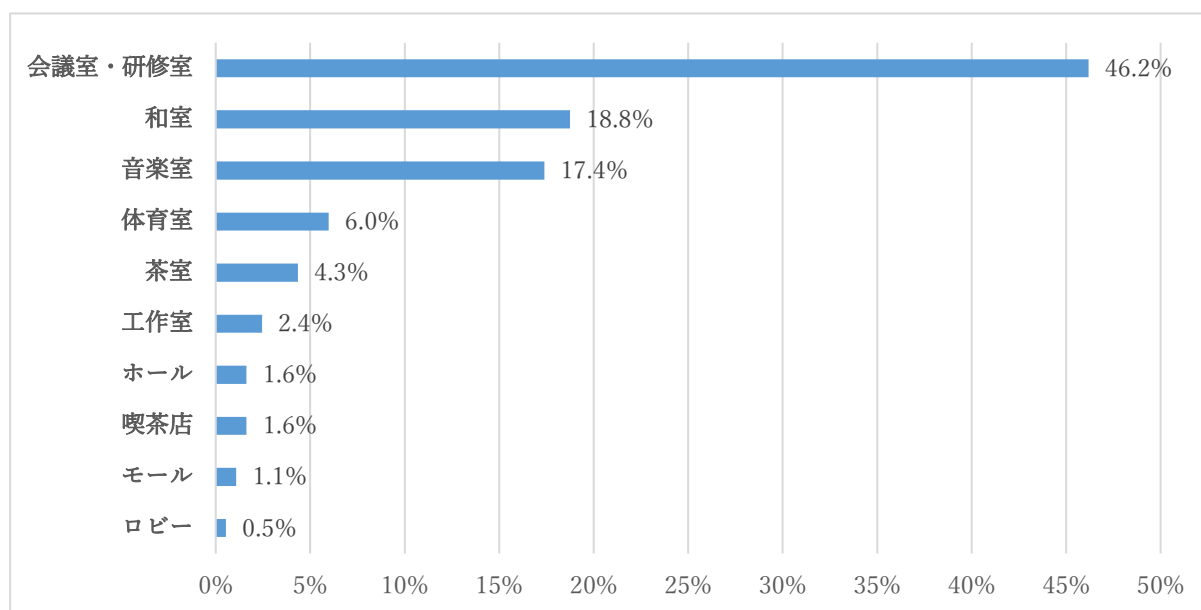
問2 あなたの職業等を教えてください



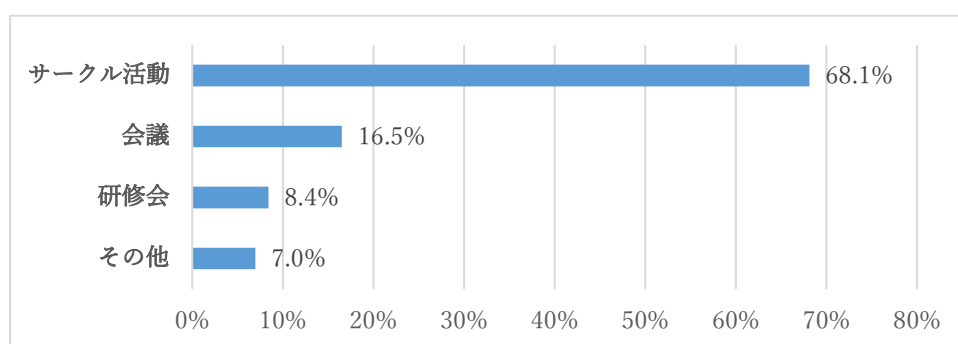
問3 あなたは、総合文化センターをどの程度利用していますか



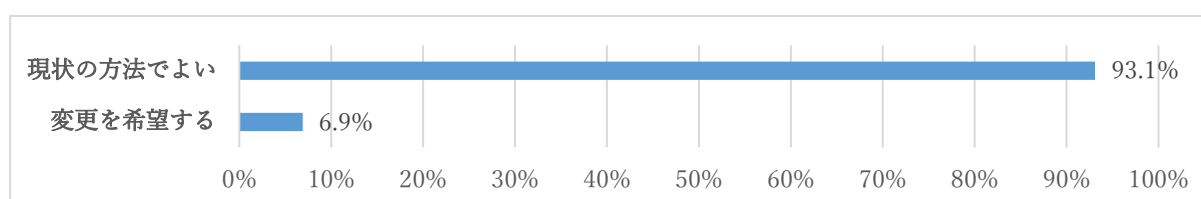
問4 あなたは、総合文化センターのどの部屋を主に利用していますか（複数回答あり）



問5 総合文化センターを使う主な目的を教えてください



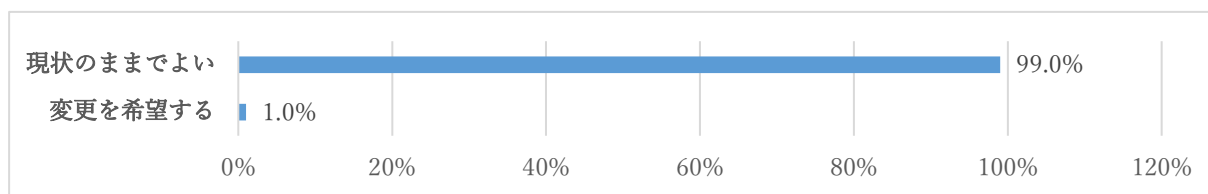
問6 総合文化センターの申し込み方法についてどう思いますか



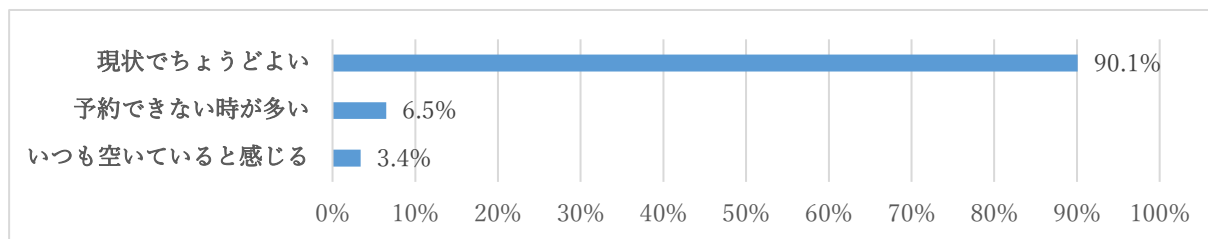
○「変更を希望する」(自由記載)の内容 全20名分 複数回答あり

ネット予約、電子化、デジタル化、	10 件
申し込み手続きの簡素化、報告書の簡素化	4 件
現状の方法+メール申し込みも可にしては	1 件
予約は向こう 4 回までではなく、6 回までにしてほしい	1 件
予約は向こう 4 回までではなく、8 回までにしてほしい	1 件
予約は 6 か月先までではなく、12 か月先までにしてほしい	1 件
報告書は不要	1 件
今時のやり方を	1 件
使用するグループ（人）同士のネットワーク化などは	1 件

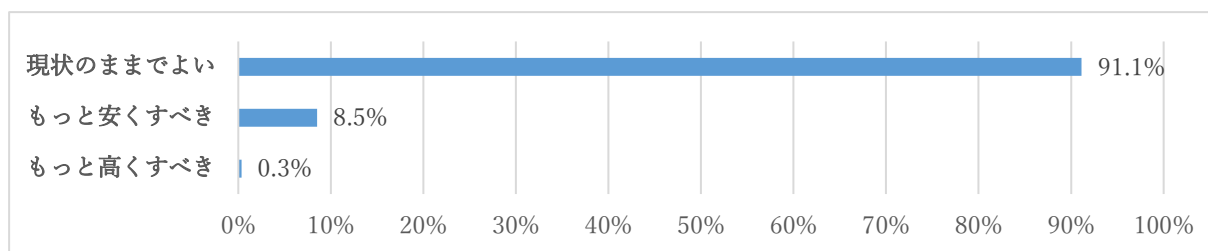
問7 総合文化センターの利用時間の区分についてどう思いますか



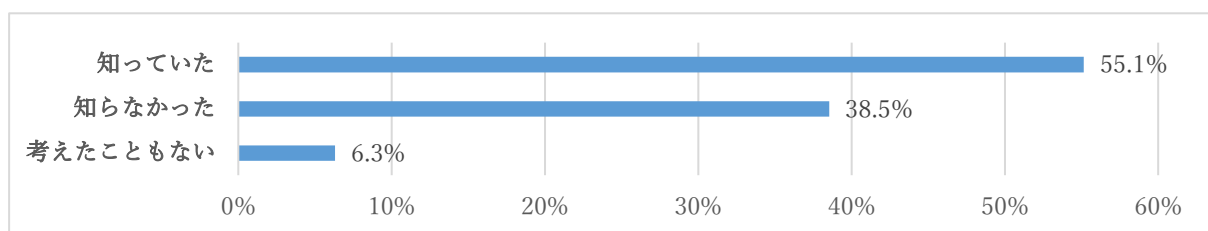
問8 総合文化センターの予約の混雑状況についてどう思いますか



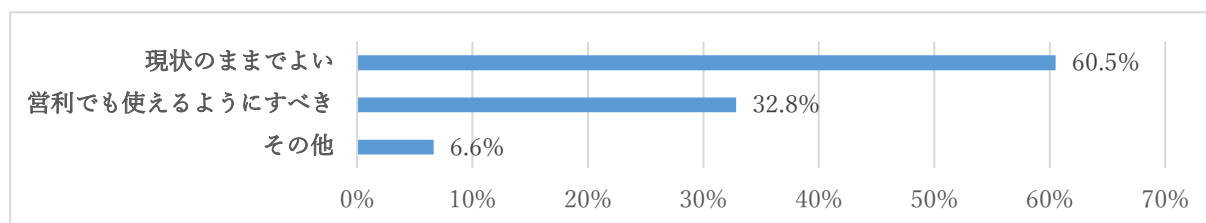
問9 総合文化センターの使用料金についてどう思いますか



問10 総合文化センターの部屋は「中央公民館」という施設のため、現在は企業等の営利活動の利用を制限しています。このことをご存じですか。



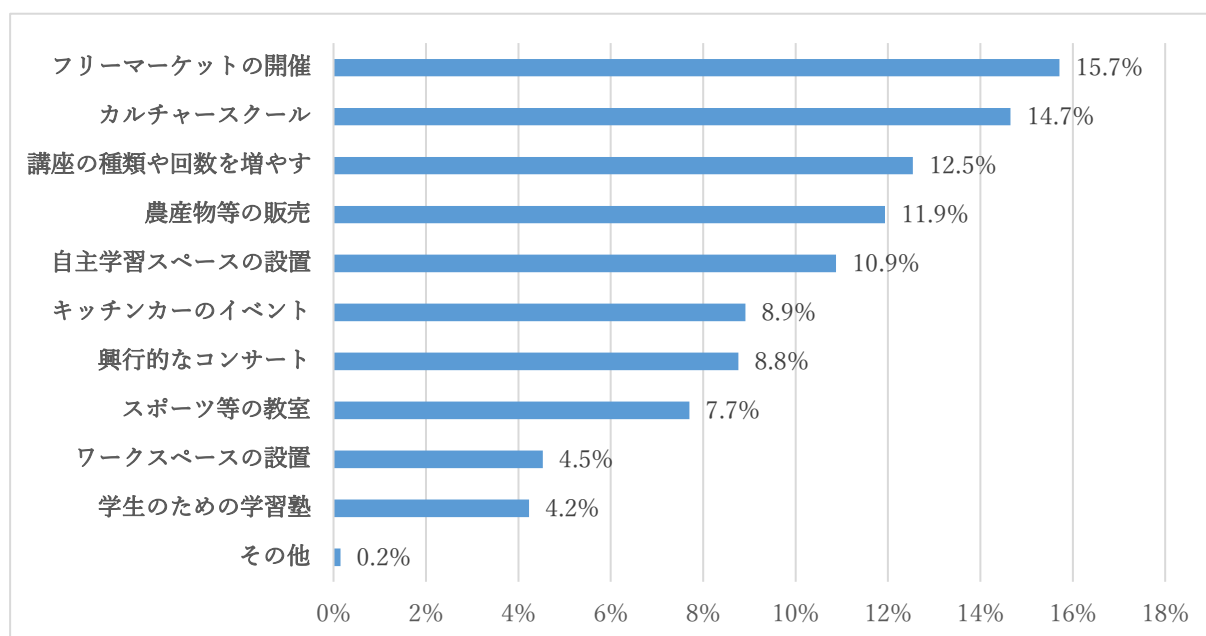
問 11 企業等が営利活動のために総合文化センターを利用できるとしたら、どう思いますか。



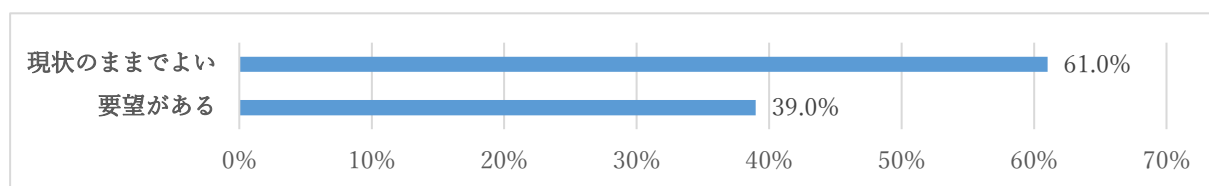
○「その他」(自由記載)の内容 全18名分

予約が増え、本来のサークル活動等、一般の利用に影響が出るのは困る
現在のサークル活動に支障が出るのは好ましくない
現在の利用団体を優先してほしい。企業は予約をする日を限定するとか
営利活動の内容による。企業が入ることでサークル活動ができなくなるのは困る
可能な範囲で両立できたらと思います
現在の中央公民館の運営状況にもよると思う
どちらでも良いと思う。酒田市民が使うなら良いのでは？
どちらでもよい 3名
よくわからない
もし空いているスペース、時間帯があるなら、有効に使ってもいいのではないか
内容によっては利用できるようにしてもよいと思う
選択方法を考えてすべきである。会場費を多めに取り公的なものの集会を安くしては
イベントの際の物販等は OK になればよいと思う
使用料を高くし、販売の〇%を市に払うということも考えられる
利用促進のため必要ならば行ったほうが良い
企業の研修や部活動に使用してもいいと思う。ホールはもっと活用してもいいと思うしお金をとっていいと思う

問 12 どのような取り組みをしたら、総合文化センターの利用促進につながるといいますか



問 13 総合文化センターをさらに使いやすく親しまれやすい施設にするため、何か要望など
 がありますか



○「要望がある」(自由記載)の内容 全92名分 複数回答あり

①施設、備品

安定した Wi-Fi を整備してほしい	13
和室の畳替えをしてほしい	7
パネル、フックを新しくしてほしい	3
机、椅子が古い	2
和室に椅子を増やしてほしい	2
モール床に段差がある	1
ブラインドが壊れている	1
図書館機能がほしい	1
じゅうたんが汚い	1
和室を増やしてほしい	1
ホワイエに休憩ベンチがほしい	1
ホワイエに談話用椅子・机がほしい	1
通路の除雪をしてほしい	1
もっとよい音響機器を設置してほしい	1
ホール楽屋の水回りが古い	1
音楽の音が漏れることもある	1
調理室の衛生管理を徹底してほしい	1

②駐車場

駐車台数が少ない	12
ラインが薄い	1
出入口は複数ほしい	1
表面がデコボコで危険	1
1 台の区画が狭い	1
入りづらい時がある	1

③バス

バス停の説明がほしい	2
バスの時間が合わない	1
駅からのバスを増やしてほしい	1

④トイレ

洋式を増やしてほしい	12
個室が狭い	9
温水洗浄便座がほしい	3
個室が少ない	3
汚い	1

⑤市の講座

講座を増やしてほしい	4
夜の講座を増やしてほしい	2
単発の魅力的な講座をしてほしい	1

⑥その他、利用拡大などについて

多くの人の意見をきいて考えてほしい	2
旧図書館を展示会場にしてほしい	2
若者の交流の場にしてほしい	2
料金を下げれば、利用は増えるのでは	1
利用が増えて予約が取れないのは困る	1
安価な飲食店、売店がほしい	1
市でダンスや料理の教室をしてほしい	1
希望ホールより予約が簡素でよい	1
市でイベントやコンサートを企画して	1
事務員の対応の改善を	1
市でオーガニックマーケットを開催して	1
里仁館講座の一部を開催してほしい	1
市政報告会をしてほしい	1
ミライニステージのような企画を	1
障がい者施設の紹介、販売をしたい	1
入口を寺側、県道側へ名称変更しては	1

【②企業アンケートの結果】(回答数24社)

単位:企業数

①業種

運輸・通信業	3
建設業	7
製造業	3
卸売・小売・飲食業	4
電気・ガス	3
金融・保険業	2
サービス業	1
その他	1

②総合文化センターの利用

利用している・利用したことがある	4
利用したことがない	20

③利用の頻度

年に数回	1
数年に1回程度	2
その他	1

※②で「利用あり」と回答した企業

④総合文化センターを利用しない理由

利用する用事がないから	16
他の施設を使っているから	4

※②で「利用なし」と回答した企業

⑤他に利用する施設(複数回答)

勤労者福祉センター	4
ミライニ	2
各地区コミュニティセンター	2
民間のホテル等	5
酒田まちなかホール	2
その他	2
自社施設以外は利用しない	9

⑥総合文化センターの利用制限について

知っていた	10
知らなかった	10
考えたこともない	4

⑦総合文化センターの利用促進のためには

現状のままでよい	2
営利活動でも利用できるようにする	9
自主学習スペースの設置	9
ワークスペースの設置	9
講座の種類・回数を増やす	8
キッチンカーのイベントをする	7
農産物の販売	6
興行的なコンサートの開催	5
カルチャースクールの開催	5
フリーマーケットの開催	4
スポーツ教室等の開催	4
ミライニは若者、総合文化センターは高齢者の憩いの場とする	1

(複数回答)

【③WEBアンケートの結果】(回答数9人)

単位:人

①年代

30 代	2
40 代	2
50 代	1
60 代	2
70 代	1

②職業

会社員	4
公務員	2
無職	2

③総合文化センターの利用

年に 4 回以上の利用	2
年に 1～3 回程度の利用	3
ほとんど利用したことがない	3

④総合文化センターを利用しない理由

利用する用事がないから	3
-------------	---

※③で「利用なし」と回答した方のみ

⑤総合文化センターの利用制限について

知っていた	2
知らなかった	5
考えたこともない	1

⑥総合文化センターの利用促進のためには

現状のままでよい	0
フリーマーケットを開催する	5
キッチンカーのイベントをする	4
自主学习スペースを設置する	4
農産物販売をする	3
ワークスペースを設置する	3
興行的なコンサートを開催する	3
カルチャースクールを開催する	3
営利活動でも利用できるようにする	2
講座の種類や回数を増やす	2
学生のための学習塾を開催する	2
スポーツ教室等を開催する	1

(複数回答)

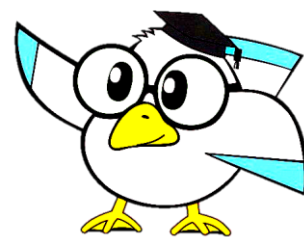
酒田市生涯学習まつり2024 参加団体募集要項

「学ぶ つながる 生かす 人生100年時代の生涯学習」をキャッチフレーズに、「酒田市生涯学習まつり2024」を下記のとおり開催します。日頃の学習の成果を発表し、また各団体との交流や親睦を図る場として参加団体を募集します。

会 場	酒田市総合文化センター（モール・教室・体育室・ホール）
対 象	市内で活動する生涯学習団体およびサークル等
参加費用	1団体 3,000円 （設営費、看板等の設置費用等）
募集期間	7月8日（月）から7月31日（水）午後5時まで
申し込み	「参加申込書」に参加費を添えて総合文化センター事務局へお申込みください。

1 酒田市生涯学習まつり2024の実施概要

- ① 実施期間 令和6年10月19日（土）～20日（日）
19日 午前9時～午後4時
20日 午前9時～午後2時
- ② 開催部門 ・モール部門（作品の展示、体験コーナー、特設ステージ等）
・体育室部門（作品の展示）※R6は復活します
・教室部門（作品の展示、体験コーナー）
・ホール部門（ステージ活動発表）
※ご希望の部門を参加申込書に記入してください。



カモンくん

2 使用備品の申し込みについて

- ・参加申込書に、展示等に必要なパネルや机など備品の数をご記入ください。
- ・申込数が多い備品は、調整させていただくことがあります。

3 参加団体へのお願い

- ① 展示作品等は、盗難や破損がないように参加団体で責任を持って管理するようお願いいたします。
- ② 営利を目的とした販売や広報等はできません。

4 ホール部門の活動発表及びリハーサルスケジュールについて

- ① 活動発表の希望日時を参加申込書にご記入ください。
- ② 活動発表に先立ってリハーサル（1団体1回、1時間以内）を行います。参加申込書にご希望の日時をご記入ください。音源はCD、カセットが利用可能です（できるだけ一つにまとめてください）。
- ③ ①②の希望日時に係る具体的な時間割は、事務局で調整します。希望の日時が他の団体と重複した場合は調整にご協力よろしく願いいたします（希望が通らない場合もあります）。

5 教室部門の部屋割り当てについて

- ① 教室部門の部屋の割り当ては、参加団体の申込状況により変更になる場合もあります。
- ② 部屋の変更については各団体で交渉していただき、交渉結果を事務局へお知らせください。
- ③ 申込状況によっては相部屋となる場合もありますので、ご了承願います。

6 その他

- ・第1回実行委員会 **8月23日(金) 午後7～9時(予定)** 担当の方のご出席をお願いいたします。
- ・裏面に例年との違い等、注意事項を記載していますのでご確認のうえお申込みをお願いいたします。

＜問い合わせ先＞ 酒田市総合文化センター事務室内
酒田市生涯学習まつり2024実行委員会事務局 TEL 24-2981 担当：工藤

酒田市生涯学習まつり2024 主な変更点と注意点

体育室部門

- ・今回、市の予算がついたため、体育室部門を復活します。
- ・床シート及び展示パネルは前日までに業者が設置しますが、床シート継ぎ目のテープ貼りと、机や展示物等については各団体で設置をお願いします。終了後は、机等は元の位置に戻してください。

モール部門

- ・作品展示が可能な場所は、従来通り 1階スペース（ロビーや吹き抜けのパネル前等） とします。
- ・展示スペースが減るため、参加団体数に応じてスペースを制限させていただく場合があります。
- ・外部に設営・撤去を依頼しますが、参加団体の皆さんからもご協力をいただきます。

教室部門

- ・原則、3階教室のみとします。（申込多数や広い部屋が必要な場合は4階を検討）
- ・体験コーナーがある団体・サークルを優先します。
- ・3階の部屋は、304/306/307・308（和室）/309・310 です。
- ・展示パネル等は前日までに業者が各教室前廊下に搬入しますが、各教室での設営については各団体をお願いします。終了後は各教室前廊下前に戻してください。

ホール部門

- ・今年度は、音響照明を外部業者に依頼します。
 - ・リハーサル日程を短縮しますので、時間の調整にご協力ください。
 - ・本番は土曜日・日曜日を予定しています（参加団体数によって本番を1日のみとさせていただきますことがあります）。発表時間は 20 から 30 分以内 としてください。参加多数の場合、調整させていただきます。時間が空くとお客さんが帰ってしまうので、発表にかかる時間はできるだけ正確に申告してください。未定の場合は、決まり次第ご連絡ください。
 - ・発表演目はMCや曲間の移動に係る時間も考慮し、時間に収めてください。
- <発表プログラム作成について>
- ・A4 白黒印刷(両面可)、200 枚まで。
 - ・紙の色:水色・クリーム色・桃色・緑色
 - ・作成を希望する団体は、原稿を9月9日(月)まで事務室に提出(詳細は実施要項を確認)